

平成20年 8月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成20年8月29日（金）午前10時2分～午前11時35分

2 場 所 市役所 602会議室

3 出席者 [委員] 鈴木邦治委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、富田常世委員、清水三和子委員、鈴木秀昭教育長

[事務局] 大沢賢教育総務部長、赤岩克夫学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、内野正行学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、安田政昭保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長、則武辰夫社会教育課長、中村藤司生涯スポーツ課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、永井博彦教育センター所長、師岡林教育総務課主幹兼教育企画室長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長、木村立彦文化財保護課副主幹

[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴人 別添のとおり（1名）

6 開 会 本日の議案は無し

7 協議事項

○滝の城跡保存管理計画の策定について（文化財保護課）

資料に則り、金子文化財保護課長より概要説明がなされた。また、藤田教育総務部次長より補足説明がなされた。

【傍聴人退室 午前10時05分】

以下、質疑。

（鈴木委員長）

滝の城跡は山口城址、小手指白旗塚等と並んで所沢にとって大切な文化財だと思う。財政的な問題もあるだろうが、積極的に推進していくべきである。地元の保存会が作製した模型も良くできている。もっとPRしたほうが良いと思う。史跡近くや最寄のバス停付近に、分かりやすく案内表示したほうが良いのではないか。また、所沢市の地図に「市の史跡」と明示してはどうか。

（古敷谷委員長職務代理者）

市の史跡のPRが少ないように感じる。実際の整備事業は、10年という長

期間にわたるようだが、出来るところから進めていって欲しい。

(清水委員)

私も20年余り所沢市に住んでいるが、滝の城跡へは行ったことがなかった。

「城」に興味を持つ人も少なからずいると思うので、駅前などに史跡の案内看板を設置するなど、もっとPRしたほうが良いと思う。

(鈴木委員長)

ところバスが通ると良いと思う。

(富田委員)

学習の場としての機能も持たせるのであれば、教育行政推進施策の基本方針にもあるように、名称に「保存・活用」という表現を用いたほうが良いのではないか。視覚に訴えるというのは、子供たちが学習する上で非常に効果的である。インターネットを活用してビジュアル的に宣伝していくというPRの方法もあるのではないか。

(金子文化財保護課長)

文化財保護法でも「活用」を重視してきているので、検討していきます。

(鈴木教育長)

滝の城跡の優れた点は、中核部分が幸いに残っていることだと思う。山口城址のように周囲が宅地開発されておらず、手付かずであったのが良かったのではないか。遠足などで利用したり、親子で関心を持ってもらおうと良いと思う。インターネットの活用や早稲田大学の大学院に技術協力していただくなどしてはどうかと思う。滝の城跡は現実味があるので、大事にしていきたい。

(富田委員)

近隣のお寺などにも史料が残っているかもしれない。

(藤田教育総務部次長)

市史編纂の段階では、滝の城に関する確固とした史料は見つかってはいませんが、地元に残る言い伝え等も含め、従来と違った角度から史料の掘りおこしを検討していきます。先ほど委員の皆様からいただいたご意見を参考に、保存及び活用にむけた計画の策定をしていきたいと考えています。

(鈴木教育長)

この保存管理計画は、ハード面が主になっているが、ソフト面にも着目して体系付けていけば良いものができるのではないだろうか。

(鈴木委員長)

今回作成された資料を市議会へ配布してPRしたらどうか。

8 報告事項

○市立幼稚園のあり方について（教育総務課）

(古敷谷委員長職務代理者)

市立幼稚園について、仮に廃園になった場合には、私立幼稚園での受入れが可能なのか。

(村上教育総務課長)

市立幼稚園は、市内にある21の私立幼稚園を補完する趣旨で設置されたものであり、仮に廃園となった後も私立幼稚園での受入れが可能であると考えています。

(鈴木委員長)

市立幼稚園の近くに住んでいる方にとっては、廃園には抵抗があるかもしれない。

(古敷谷委員長職務代理者)

私立幼稚園の場合、送迎バスも有料だと思う。

(鈴木委員長)

それらに対する補助金等はないのか。

(村上教育総務課長)

私立幼稚園に対しては、県や国から一定の補助金が出ています。

(鈴木委員長)

補助金はどの程度出ているのか。

(古敷谷委員長職務代理者)

保育園の空き状況はどうか。

(大沢教育総務部長)

保育園については、待機児童がいるという現状です。逆に市立幼稚園は、園児数が定員の7割に満たない状況です。また補助金については、入園料と月々の保育料に対して、市単独予算で保護者負担軽減交付金を交付しており、他に所得に応じた国の補助金で就園奨励費補助金があります。今後、所沢市立幼稚園運営協議会から正式に答申をもらった段階で、教育委員会に諮り、所定の手続を経て最終的に決定していくことになります。

○「命名権」の導入について(教育総務課)

○インターハイの結果報告について(生涯スポーツ課)

(鈴木委員長)

事務局の準備がしっかりできていたと思う。

(富田委員)

学生もきびきびと礼儀正しく動いており、見ていて気持ち良かった。すばらしい運営と競技内容だったと思う。

○夏の臨時開館・夏休みこども宿題相談について(文化財保護課)

○秋の臨時開館(文化財講演会)について(文化財保護課)

○平成20年度地区体育祭・地区文化祭について(生涯学習センター)

○所沢市子どもの読書活動推進計画について(所沢図書館)

○教科書採択について(学校教育課)

○夏休みの状況について(学校教育課)

9 その他

- ・教育委員会9月定例会：9月26日(金)午後1時30分～602会議室
- ・教育委員会10月定例会：10月30日(木)午前10時～教育センター

- ・平成20年度教育懇談会：10月30日（木）午後1時30分～ 教育センター
- ・所沢市議会第3回定例会：9月3日（水）から9月22日（月）までの予定

10 閉 会 午前11時35分